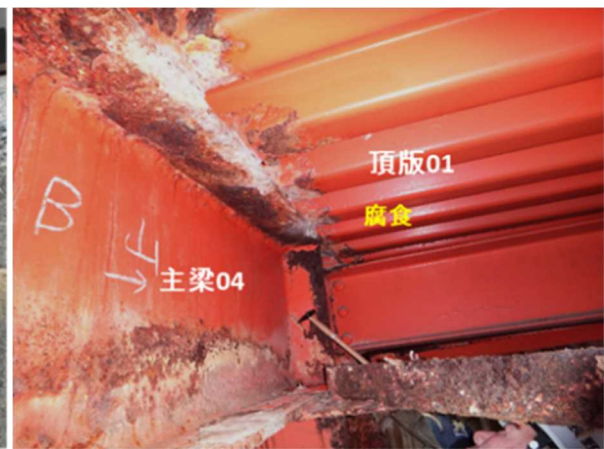


# 長野県ロックシェッド・スノーシェッド 長寿命化修繕計画



令和3年（2021年）3月  
長野県建設部道路管理課

－ 目 次 －

1.	シェッド施設の概要.....	1
2.	長野県ロックシェッド・スノーシェッド長寿命化修繕計画の概要.....	2
2.1.	対象施設.....	2
2.2.	計画期間.....	2
2.3.	対策の優先順位の考え方.....	2
2.4.	個別施設の状況等.....	3
2.5.	対策内容と実施時期.....	4
2.6.	対策費用.....	5
3.	個別施設計画.....	6

# 1. シェッド施設の概要

長野県が管理するロックシェッド、スノーシェッドは現在 125 施設 (令和 3 年 3 月現在) あり、その多くが 1970~2005 年の間に建設されてきました。

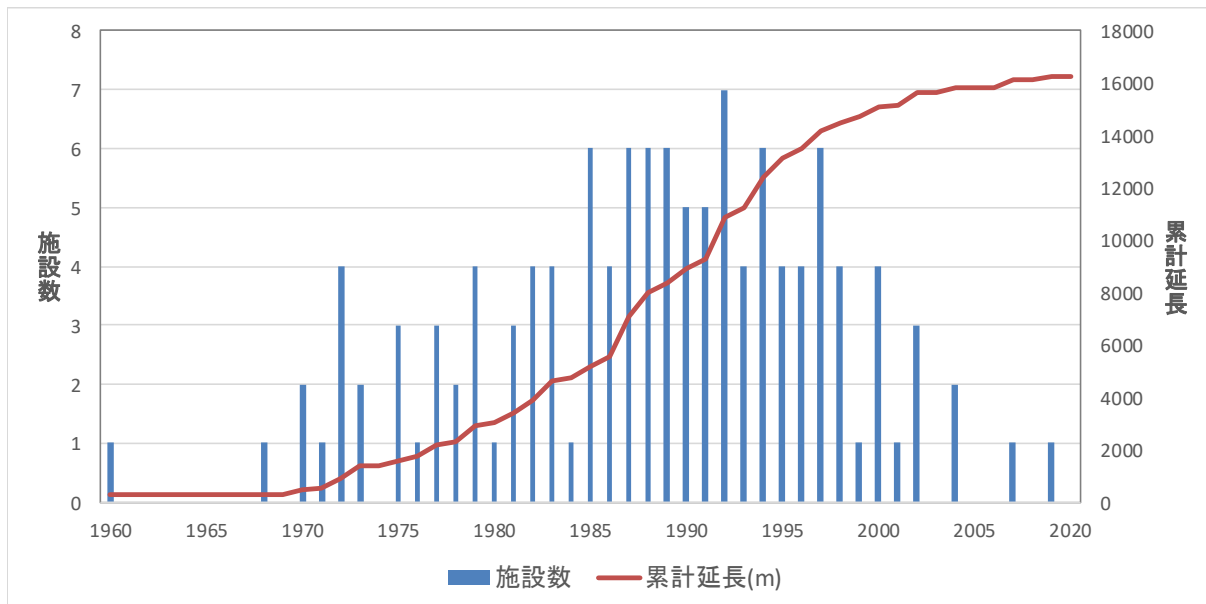


図 1-1 年代別シェッドの施設数と累計延長

そのうち建設後 50 年以上を経過したシェッドは、現時点では約 3%に留まっていますが 20 年後には全体の約 53%となり、今後、急速に高齢化が進むこととなります。

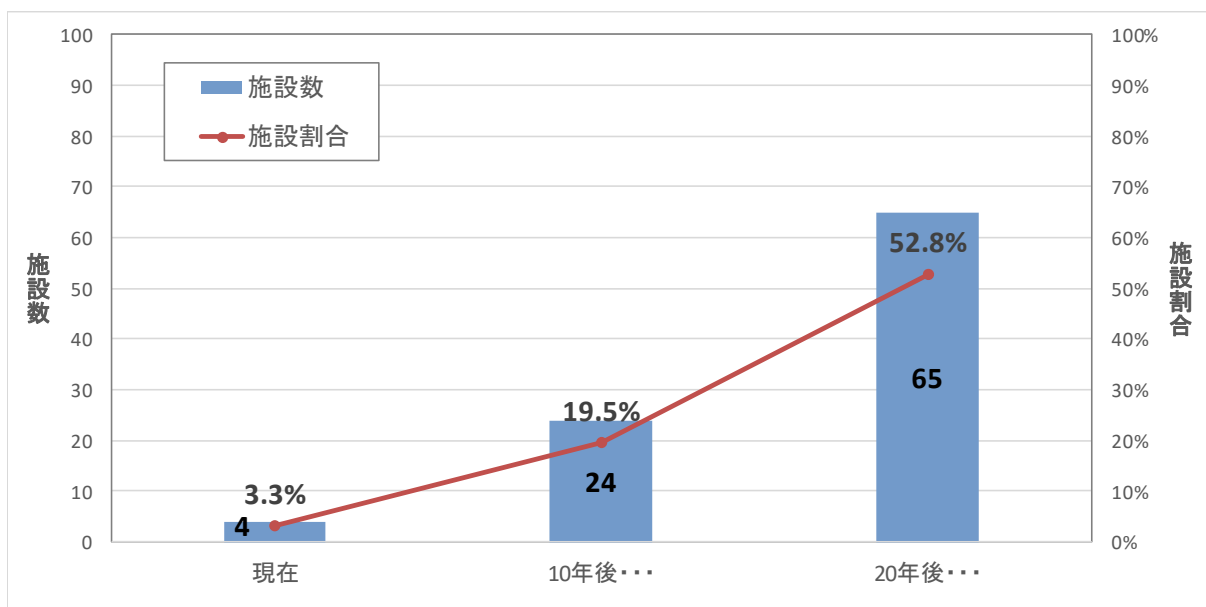


図 1-2 50 年以上を経過したシェッドの分布の推移

---

## 2. 長野県ロックシェッド・スノーシェッド長寿命化修繕計画の概要

### 2.1. 対象施設

計画対象のシェッドは、表 2-1 に示す長野県が管理する全ロックシェッド、スノーシェッドを対象とします。

表 2-1 長野県管理のシェッドの内訳（令和3年3月現在）

	施設数				計
	使用材料				
	PC 製	RC 製	鋼製	複合	
一般国道	21	12	9	2	44
主要地方道 一般県道	26	31	17	7	81
合計	47	43	26	9	125

### 2.2. 計画期間

シェッド施設のライフサイクルコスト(以下、「LCC」とする)評価期間は、1回の定期点検結果に基づいて判定される健全度毎に設定した対策実施に達する年数(対策余寿命)等を考慮し50年に設定しました。なお、定期点検はシェッド、大型カルバート等定期点検要領(国土交通省道路局国道・技術課 H31.3)(以下、直轄版要領という)の内容に準拠し、5年に1回の頻度で実施されていることから定期点検10回分の期間まで考慮しています。また、今後の定期点検結果を踏まえて健全度の修正、対策実施に達する年数や年度予算に応じた対策費用を適宜見直し、対策を実施していく方針としています。

### 2.3. 対策の優先順位の考え方

対策の優先度は点検結果で同じ判定区分となった場合にどの施設を優先的に対策実施するかを決める考え方です。シェッド施設の車線数、交通量、緊急輸送路に指定されているか、バス路線であるかなどの評価項目に基づいて対策の優先順位を決めていきます。

## 2.4. 個別施設の状況等

長野県では、国が定める定期点検要領に準じて、表2-2に示す健全度ランクを設定して、シェッドの状態を定期点検により把握しています。

表 2-2 ロックシェッド・スノーシェッド健全度ランク

健全度ランク		状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
II	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。
III	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態。
IV	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

※健全度ランクは、直轄版要領で規定している「判定区分」に対応する

令和元年度までの定期点検結果に基づき、健全度ランクでの割合を整理して図2-1に示します。健全度ランクは健全（I）が2%、予防保全段階（II）が66%、早期措置段階（III）が32%、緊急措置段階の施設は0%となりました。

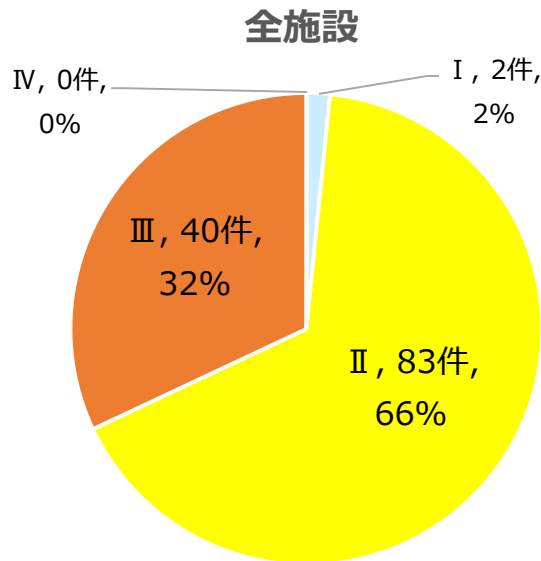


図 2-1 健全性の診断結果の整理

---

## 2.5. 対策内容と実施時期

長寿命化修繕計画を策定するにあたり、損傷種別ごとに健全度に対する対策内容を決定する必要があります。定期点検結果で発見された損傷毎（変状の種類）の標準的は対策工法を表 2-3 に示します。

具体的な対策工法は、国交省の新技术情報システム（以下、NETIS と呼ぶ）を参考に検討を行いました。

表 2-3 標準的な対策工法例

変状の種類	補修工法
PC 構造	
ひびわれ	ひび割れ注入工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
変形・欠損	断面修復工
RC 構造	
ひびわれ	ひび割れ注入工
剥離・鉄筋露出	断面修復工
変形・欠損	断面修復工
鋼製構造	
腐食（主梁、横梁、頂版）	塗装塗替工
腐食（壁・柱、支承部）	当て板補修工
ゆるみ・脱落	ボルト取替え
破断	ターンバックル取替え
変形・欠損	ターンバックル取替え
定期点検+予備費	

## 2.6. 対策費用

LCC 計算に用いる対策費用は NETIS に示されている多くの種類の工法の中から橋梁を対象にした補修工法に着目して検討を行いました。

NETIS では、補修工法の単価が示されている。NETIS に示されている各工法の補修単価を参考に、コンクリートの補修工法の単価を設定した。一般に、コンクリート構造物の補修工法としては、次の 4 工法①表面被覆工法、②断面修復工法、③表面含浸工法、④ひび割れ注入工法が挙げられます。

長野県管理のシェッドにおいて、点検結果から得られる損傷としては、塩害や ASR に起因したうき、剥離・鉄筋露出、ひび割れ等であり、上記①～④の補修工法が対策として適用可能であるため、これら 4 工法の補修単価を設定することとしました。



The screenshot shows the NETIS (New Technology Information System) search page. The search keyword is 'コンクリート 補修' (Concrete Repair). There are checkboxes for '有用な新技術の選択' (Selection of Useful New Technologies) and '旧実施要領での技術の位置付け' (Positioning of Technology in Old Implementation Guidelines). The search results are filtered by 'この条件で検索' (Search with these conditions) and '他の条件を表示' (Show other conditions). A note indicates that the search results are based on the selected conditions and are not exhaustive.

図 2-2 NETIS におけるコンクリート補修工法の例

各 4 工法（表面被覆工法、断面修復工法、表面含浸工法、ひび割れ補修工法）において、比較表に採用されている技術数を以下に示します。

表 2-4 各補修工法の技術数

工法名	技術数
表面被覆工法	29
断面修復工法	11
表面含浸工法	20
ひび割れ注入工法	13

表 2-4 に示す補修工法ごとに補修単価を一元化し、補修単価のばらつきを考慮して平均を求めて算出しました。

鋼製構造の補修単価については、NETIS 情報では、有用な情報が得られなかったため、補修実績や他県の補修工法に関する単価を参考に設定しました。

---

### 3. 個別施設計画

以上の結果に基づいて、今後 10 年間の短期修繕計画を表 3-1 に示します。



表3-1 【年次修繕計画表】（2021年度～2030年度：10年間分）

番号	シェッド諸元							点検計画：○ 修繕計画：●（同年次の場合、修繕を先行させる）										最新 点検年度	点検 結果	対策内容	対策概算 事業費 (百万円)
	事務所名	路線名	施設名	市町村	建設年度	延長 (m)	使用材料	二巡目定期点検			三巡目定期点検					四巡目					
								2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030				
1	大町建設事務所	(国) 148号	高橋上洞門	小谷村	1989	60	PC製	○										2017	Ⅱ		3.0
2	大町建設事務所	(国) 148号	高橋洞門	小谷村	1987	128	RC製	○										2017	Ⅱ		6.2
3	大町建設事務所	(国) 148号	川尻橋スノーシェルダー	小谷村	2001	94	鋼製	○										2018	Ⅰ		4.6
4	大町建設事務所	(国) 148号	平倉スノーシェッド	小谷村	2007	271.5	鋼製	○										2018	Ⅱ		13.0
5	松本建設事務所	(国) 158号	中の湯スノーシェッド	松本市	1997	16	PC製	○										2018	Ⅱ		0.8
6	松本建設事務所	(国) 158号	中の湯スノーシェッド	松本市	1983	108.5	RC製+PC製	○										2018	Ⅱ		5.2
7	北信建設事務所	(国) 292号	山口5号スノーシェッド	飯山市	1990	270	鋼製+PC製	○										2018	Ⅱ		12.8
8	北信建設事務所	(国) 292号	大川南スノーシェッド	飯山市	1972	112	鋼製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	塗装塗替工、当て板補修工、ボルト取替、ターンバックル取替	30.4
9	北信建設事務所	(国) 292号	大川北スノーシェッド	飯山市	1975	37	鋼製	○										2018	Ⅱ		1.8
10	北信建設事務所	(国) 292号	濁池スノーシェッド	飯山市	1980	89	鋼製	○										2018	Ⅱ		4.2
11	北信建設事務所	(国) 292号	富倉スノーシェッド	飯山市	1997	29	PC製	○										2018	Ⅱ		1.4
12	北信建設事務所	(国) 292号	横ざり1号スノーシェッド	山ノ内町	1991	90	PC製	○										2018	Ⅱ		4.4
13	北信建設事務所	(国) 292号	横ざり2号スノーシェッド	山ノ内町	1970	115.5	鋼製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	断面修復工、塗装塗替工	25.6
14	北信建設事務所	(国) 292号	横ざり3号スノーシェッド	山ノ内町	2000	99	PC製	○										2018	Ⅱ		4.8
15	北信建設事務所	(国) 292号	横ざり4号スノーシェッド	山ノ内町	不明	71.7	PC製	○										2018	Ⅱ		3.4
16	大町建設事務所	(国) 406号	白沢スノーシェッド	白馬村	1977	31	鋼製	○	●									2017	Ⅲ	塗装塗替工	23.6
17	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	第1、2ポイントスノーシェッド	大町市	1994	85.7	RC製	○										2018	Ⅱ		4.2
18	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	第5、6ポイントスノーシェッド	大町市	1994	169.5	PC製	○										2018	Ⅱ		8.0
19	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	第4ポイントスノーシェッド	大町市	1993	132.5	PC製	○										2018	Ⅱ		6.4
20	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	第3ポイントスノーシェッド	大町市	1992	165	PC製	○										2018	Ⅱ		7.8
21	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	水平橋下3号スノーシェッド	大町市	1997	90	PC製	○										2018	Ⅱ		4.4
22	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	白沢下2号スノーシェッド	大町市	1997	145	PC製	○										2018	Ⅱ		7.0
23	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	寄沢上2号スノーシェッド	大町市	1997	377.6	PC製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	はく落防止工、断面修復工	38.0
24	松本建設事務所	(主) 大町麻績インター千曲線	豊沢スノーシェルダー	筑北村	1988	342.4	鋼製	○										2018	Ⅱ		16.2
25	北信建設事務所	(主) 飯山斑尾新井線	分道スノーシェルダー	飯山市	1994	446	鋼製	○										2018	Ⅱ		21.2
26	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	おげんびし洞門	小谷村	1979	146	鋼製+RC製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	22.0
27	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	川尻洞門	小谷村	1987	90	鋼製		○							○		2018	Ⅱ		4.4
28	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	松本スノーシェッド	小谷村	1987	40	PC製		○							○		2018	Ⅱ		2.0
29	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	真木洞門スノーシェッド	小谷村	1993	75.7	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.6
30	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	大なで1号スノーシェッド	小谷村	1978	80.1	RC製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工	18.8
31	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	大なで2号スノーシェッド	小谷村	1978	62	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.0
32	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	大なで3号スノーシェッド	小谷村	1982	93.5	RC製		○							○		2018	Ⅱ		4.6
33	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	大なで4号スノーシェッド	小谷村	1986	60	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.0
34	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	大なで5号スノーシェッド	小谷村	1992	76.1	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.6
35	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	惣五郎落しスノーシェッド	小谷村	1994	225	RC製+PC製		○							○		2018	Ⅱ		10.8
36	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	熱湯沢橋下スノーシェッド	小谷村	1991	112.5	RC製		○							○		2018	Ⅱ		5.4
37	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	熱湯沢橋上スノーシェッド	小谷村	1989	56	RC製									○		2018	Ⅱ		2.8
38	大町建設事務所	(一) 川尻小谷系魚川線	温泉下スノーシェッド	小谷村	1989	72	RC製	○								○		2017	Ⅱ		3.4
39	長野建設事務所	(一) 杉野沢黒姫(停)線	高沢スノーシェッド	信濃町	1988	151	PC製									○		2018	Ⅲ	対策済	12.2
40	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	大池2号洞門	松本市	1995	314.3	PC製		○							○		2018	Ⅱ		15.0
41	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	大池大橋スノーシェルダー	松本市	1985	95.1	鋼製		○							○		2018	Ⅰ		4.6
42	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉4号スノーシェッド	大町市	1991	48.7	RC製		○							○		2018	Ⅱ		2.4
43	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉5号スノーシェッド	大町市	2000	27.5	PC製		○							○		2018	Ⅱ		1.4
44	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉8号その1スノーシェッド	大町市	2004	114	RC製		○							○		2018	Ⅱ		5.4
45	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉8号その2スノーシェッド	大町市	2004	71	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.4
46	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉13号スノーシェッド	大町市	1992	32	鋼製	●								○		2018	Ⅲ	塗装塗替工	16.6
47	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	金沢上スノーシェッド	大町市	1981	235	PC製	●								○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	41.2
48	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	高瀬スノーシェッド	大町市	1986	9	鋼製		○							○		2018	Ⅱ		0.6
49	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	北葛沢スノーシェッド	大町市	2000	39.2	RC製		○							○		2018	Ⅱ		2.0
50	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	北葛スノーシェッド	大町市	1979	18	鋼製	●								○		2018	Ⅲ	塗装塗替工、断面修復工	16.0
51	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	北葛1号スノーシェッド	大町市	1995	66.9	RC製		○							○		2018	Ⅱ		3.2
52	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	北葛2号スノーシェッド	大町市	1991	59	RC製		○							○		2018	Ⅱ		2.8
53	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	尾入沢2号スノーシェッド	大町市	1990	88.9	RC製	○								○		2018	Ⅱ		4.2
54	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	尾入沢1号スノーシェッド	大町市	1989	81.5	RC製		○							○		2018	Ⅱ		4.0
55	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	尾入沢スノーシェッド	大町市	1992	84.6	RC製		○							○		2018	Ⅱ		4.0
56	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	尾入沢5号スノーシェッド	大町市	1995	70	PC製		○							○		2018	Ⅱ		3.4
57	大町建設事務所	(一) 奉納中土(停)線	下里瀬スノーシェッド	大町市	1960	291.3	鋼製+RC製	●								○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	53.8
58	大町建設事務所	(一) 奉納中土(停)線	林道口スノーシェッド	大町市	1997	25	鋼製		○							○		2018	Ⅱ		1.2
59	大町建設事務所	(一) 奉納中土(停)線	犬川スノーシェッド	大町市	2002	30	鋼製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	断面修復工、ボルト取替	17.6
60	大町建設事務所	(一) 奉納中土(停)線	ふすべした洞門	大町市	1982	198	RC製+PC製	●								○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	49.4
61	大町建設事務所	(一) 川口大町線	寝坂スノーシェルダー	大町市	1992	1071.7	鋼製			●	○	●				○		2018	Ⅲ	当て板補修工、ターンバックル取替	80.6
62	北信建設事務所	(一) 箕作飯山線	清水河原スノーシェッド	栄村	1973	471	鋼製	●	●	○						○		2018	Ⅲ	当て板補修工、ターンバックル取替、ボルト取替、断面修復工	77.4

※ 対策内容に記載の対策済は、一巡目点検でⅢ、Ⅳ判定の変状に対し、対策を実施したことを示す。

※ 事業費はシェッド本体工対策費と点検費の合計。なお、2024年度以降のシェッド本体工対策費は、二巡目の定期点検結果に基づき、順次追加する。

表3-1 【年次修繕計画表】（2021年度～2030年度：10年間分）

番号	シェッド諸元							点検計画：○ 修繕計画：●（同年次の場合、修繕を先行させる）								最新 点検年度	点検 結果	対策内容	対策概算 事業費 (百万円)		
	事務所名	路線名	施設名	市町村	建設年度	延長 (m)	使用材料	二巡目定期点検			三巡目定期点検									四巡目	
								2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028					2029	2030
63	北信建設事務所	(一) 箕作飯山線	明石洞門	野沢温泉村	1987	1152.2	鋼製+RC製		●	○	●						2018	Ⅲ	ひび割れ補修工	154.4	
64	北信建設事務所	(一) 箕作飯山線	西大滝スノーシェッド	飯山市	1979	432	鋼製+RC製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	70.4	
65	大町建設事務所	(一) 千国北城線	沓掛スノーシェルター	小谷村	2002	199.2	鋼製		○				○				2018	Ⅱ		9.4	
66	北信建設事務所	(一) 秋山郷森宮野原(停)線	横渡洞門	栄村	1988	83	PC製		○				○				2018	Ⅱ		4.0	
67	北信建設事務所	(一) 秋山郷森宮野原(停)線	雪坪スノーシェッド	栄村	1976	198	鋼製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	塗装塗替工、当て板補修工、ボルト取替、ターンバックル取替、断面修復工	34.4	
68	佐久建設事務所	(国) 141号	杉添シェッド	南牧村	1971	32	RC製	○					○				2018	Ⅱ		1.6	
69	佐久建設事務所	(国) 141号	海尻シェッド	南牧村	1983	266	RC製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	50.6	
70	佐久建設事務所	(国) 141号	釜掛シェッド	小海町	1972	63	RC製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	52.0	
71	佐久建設事務所	(国) 141号	本間川シェッド	小海町	1972	110	RC製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	81.2	
72	飯田建設事務所	(国) 151号	清水ロックシェッド	阿南町	1981	56.2	PC製	○					○				2018	Ⅱ		2.8	
73	飯田建設事務所	(国) 151号	落合2号ロックシェッド	阿南町	1985	46.1	PC製	○					○				2018	Ⅱ		2.2	
74	松本建設事務所	(国) 158号	新山吹洞門	松本市	1973	42	RC製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	22.0	
75	松本建設事務所	(国) 158号	日向窪洞門	松本市	1987	37.5	PC製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	断面修復工	21.8	
76	松本建設事務所	(国) 158号	木賊洞門	松本市	1968	26.2	PC製	○						○			2018	Ⅱ		1.4	
77	松本建設事務所	(国) 158号	大白川洞門	松本市	1982	34.4	PC製	○						○			2018	Ⅱ		1.8	
78	松本建設事務所	(国) 158号	明ヶ平洞門	松本市	1996	90	RC製	○						○			2018	Ⅱ		4.4	
79	松本建設事務所	(国) 158号	明ヶ平下洞門	松本市	1993	70	RC製	○						○			2018	Ⅱ		3.4	
80	松本建設事務所	(国) 158号	宮沢洞門	松本市	1986	25	RC製	○						○			2018	Ⅱ		1.2	
81	木曾建設事務所	(国) 256号	妻籠洞門	南木曾町	1996	70.5	PC製	○						○			2018	Ⅱ		3.4	
82	安曇野建設事務所	(国) 403号	矢越洞門	安曇野市	1989	48	RC製							○			2018	Ⅲ	対策済	3.4	
83	長野建設事務所	(国) 406号	府成洞門	長野市	1972	116	PC製	○						○			2017	Ⅱ		5.6	
84	長野建設事務所	(国) 406号	足出洞門	長野市	1977	130	RC製	●	○	●				○			2017	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	78.2	
85	長野建設事務所	(国) 406号	中峰洞門	長野市	1990	61	PC製	○	●					○			2016	Ⅲ	ひび割れ補修工	26.0	
86	長野建設事務所	(国) 406号	七ツ室洞門	長野市	1994	72	PC製	○						○			2017	Ⅱ		3.4	
87	長野建設事務所	(国) 406号	裾花洞門	長野市	1988	220	PC製	○	●					○			2016	Ⅲ	ひび割れ補修工	40.4	
88	長野建設事務所	(国) 406号	七階沢洞門	長野市	1986	239	PC製	●	○					○			2017	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	32.4	
89	長野建設事務所	(国) 406号	小鍋洞門	長野市	1988	83	PC製	●	○	●				○			2017	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	19.0	
90	長野建設事務所	(国) 406号	百瀬洞門	長野市	1977	231	PC製	○						○			2017	Ⅱ		11.0	
91	上田建設事務所	(国) 406号	大洞洞門	上田市	1983	46.5	PC製	○						○			2018	Ⅱ		2.2	
92	飯田建設事務所	(主) 松川大鹿線	落合ロックシェッド	大鹿村	1993	101.2	RC製	○						○			2018	Ⅱ		4.8	
93	飯田建設事務所	(主) 松川大鹿線	大鹿ロックシェッド	大鹿村	1990	27	RC製	○						○			2018	Ⅱ		1.4	
94	大町建設事務所	(主) 長野大町線	小岩嶽ロックシェッド	大町市	1987	87.5	RC製	○						○			2018	Ⅱ		4.2	
95	大町建設事務所	(主) 長野大町線	天狗岩ロックシェッド	大町市	1988	52.5	RC製	○						○			2018	Ⅱ		2.6	
96	佐久建設事務所	(主) 諏訪白樺湖小諸線	布引シェッド	小諸市	1975	59	RC製	○						○			2018	Ⅱ		2.8	
97	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	扇沢橋下1号ロックシェッド	大町市	1999	278.5	RC製	○						○			2018	Ⅱ		13.2	
98	大町建設事務所	(主) 扇沢大町線	水平橋ロックシェッド	大町市	2009	123.1	PC製	○						○			2018	Ⅱ		6.0	
99	大町建設事務所	(主) 大町麻績インター千曲線	大滝ロックシェッド	大町市	1982	113.1	RC製	○						○			2018	Ⅱ		5.4	
100	松本建設事務所	(主) 大町麻績インター千曲線	重洞門	生坂村	1992	59.2	RC製	○						○			2018	Ⅱ		2.8	
101	須坂建設事務所	(主) 豊野南志賀公園線	山田入洞門	高山村	1992	88.6	PC製	○						○			2018	Ⅱ		4.2	
102	伊那建設事務所	(主) 駒ヶ根駒ヶ岳線	中御所1号ロックシェッド	駒ヶ根市	1998	30.6	PC製	○						○			2018	Ⅱ		1.6	
103	伊那建設事務所	(主) 駒ヶ根駒ヶ岳線	中御所2号ロックシェッド	駒ヶ根市	1998	16.8	PC製	○						○			2018	Ⅱ		0.8	
104	千曲建設事務所	(主) 長野上田線	小網北洞門	坂城町	1998	60	RC製	○						○			2018	Ⅱ		3.0	
105	千曲建設事務所	(主) 長野上田線	小網洞門	坂城町	1996	60.5	RC製	○						○			2018	Ⅱ		3.0	
106	上田建設事務所	(一) 東部望月線	大日向ロックシェッド	東御市	1970	40	RC製							○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	6.0	
107	飯田建設事務所	(一) 深沢阿南線	小谷1号ロックシェッド	阿南町	1985	45.2	PC製		○					○			2018	Ⅱ		2.2	
108	飯田建設事務所	(一) 深沢阿南線	小谷2号ロックシェッド	阿南町	1985	29.2	PC製		○					○			2018	Ⅱ		1.4	
109	飯田建設事務所	(一) 深沢阿南線	小谷3号ロックシェッド	阿南町	1985	33.6	PC製		○					○			2018	Ⅱ		1.6	
110	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	大池洞門	松本市	1985	166.6	PC製	●						○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	23.0	
111	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	はんの木ロックシェッド	松本市	1984	148.1	PC製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	22.0	
112	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	白骨トンネル下洞門	松本市	2000	157.6	PC製		○					○			2018	Ⅱ		7.6	
113	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	白骨トンネル上洞門	松本市	1975	67.7	PC製		○					○			2018	Ⅱ		3.2	
114	安曇野建設事務所	(一) 槍ヶ岳矢村線	東中小屋沢洞門	安曇野市	1981	109	RC製							○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	9.2	
115	安曇野建設事務所	(一) 槍ヶ岳矢村線	猿沢沢洞門	安曇野市	1996	105	PC製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	9.0	
116	安曇野建設事務所	(一) 槍ヶ岳矢村線	玉垂洞門	安曇野市	1991	71.5	RC製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	8.4	
117	松本建設事務所	(一) 会田西条(停)線	峠下2号スノーシェルター	松本市	2002	268.4	鋼製		○					○			2018	Ⅱ		12.8	
118	松本建設事務所	(一) 会田西条(停)線	峠下1号スノーシェルター	松本市	1998	194.3	鋼製	●	●	○				○			2018	Ⅲ	塗装塗替工	24.2	
119	松本建設事務所	(国) 158号	木賊スノーシェッド	松本市	1979	33.5	RC製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	21.6	
120	松本建設事務所	(一) 白骨温泉線	白骨2号洞門	松本市	1983	333.5	PC製	●						○			2018	Ⅲ	ひび割れ補修工、断面修復工	30.8	
121	佐久建設事務所	(主) 諏訪白樺湖小諸線	雨境スノーシェルター	立科町	1995	332	鋼製		○					○			2019	Ⅱ		15.8	
122	大町建設事務所	(一) 槍ヶ岳線	七倉11号スノーシェッド	大町市	1989	53.3	鋼製	●						○			2018	Ⅲ	塗装塗替工、ひび割れ補修工、断面修復工	17.6	
123	大町建設事務所	(国) 406号	ワラビ平3号スノーシェッド	白馬村	1994	119.6	鋼製	○						○			2017	Ⅱ		5.8	
124	大町建設事務所	(国) 148号	立山橋スノーシェルター	小谷村	1990	101.7	鋼製			●	○	●			○		2018	Ⅲ	塗装塗替工、当て板補修工	34.8	
125	大町建設事務所	(一) 奉納中土(停)線	立山スノーシェルター	小谷村	不明	24	PC製		○					○			2018	Ⅱ		1.2	

※ 対策内容に記載の対策済は、一巡目点検でⅢ、Ⅳ判定の変状に対し、対策を実施したことを示す。

※ 事業費はシェッド本体工対策費と点検費の合計。なお、2024年度以降のシェッド本体工対策費は、二巡目の定期点検結果に基づき、順次追加する。